

インマンさん

(兼3) 城(中)年

最優秀

【豊見城】第34回県少年の主張大会(県青少年育成県民会議主催)が26日、豊見城市立中央公民館大ホールで開かれた。7地区大会で選ばれた12人が熱弁を振るい、糸満市立兼城中学校3年のインマン・セイラさん(15)が最優秀賞に選ばれた。録



県少年の主張大会



音と原稿審査で九州ブ
ロックの上位2人に選

ばれば、11月に東京で開かれる全国大会に出場する。

インマンさんは「本当の平和」と題し発表。

米国人の父と、県出身の母を持つインマンさんは自分が「ハーフ」であることに葛藤があったという。平和学習で元ひめゆり学徒隊の「日本も

左から、最優秀のインマン・セイラさん、優秀賞の砂川優莉奈さん、竹尾満里奈さん、審査員特別賞の謝花海斗君。26日、豊見城市立中央公民館大ホール

アメリカも悪くない。悪いのは戦争だ。みんなが仲良くすることが大切」という話に感銘を受け「偏見をなくし、互いの文化を尊重することが本当の平和につながる」と訴えた。そのほかの入賞者は次の通り。

▽優秀賞 砂川優莉奈(宮古島市立福嶺中3年)、竹尾満里奈(那覇市立石田中3年)▽審査員特別賞 謝花海斗(本部町立上本部中3年)